

放課後等デイサービス 夢門塾酒匂 自己評価表

○本評価表は、放課後等デイサービスに従事する従業者の方に、事業所の自己評価していただくものです。
 「はい」又は「いいえ」のどちらかに○を記入するとともに、従業者の視点で、「事業所が工夫していると思う点」や「改善が必要だと思われる点」などについて記入してください。

事業所名 夢門塾酒匂

公表日 2026年 1月

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4	2	・部屋が大きく3つに分かれていて、勉強と遊びの切り替えもしやすい	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	3	3	・適切になるよう努めている	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4	2	・空間によって学習する場所、公文の場所、遊ぶ場所と大きく分けられている	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	5	1	・毎日の清掃や、活動の動線に物が置かれていない	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	4	2	・勉強スペースや公文の部屋は、しっかりと区別されている	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	2	4	・スタッフで話し合いを行っている	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	・アンケートを取り、それを職員間で共有している	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	1	5	・機会の有無に限らず、常に共有している	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4	2	・他教室からヘルプで来所された職員から意見を募っている	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6	0	・全体研修を行っている	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5	1	・支援書の共有を保護者の方にもしている ・HPにて公表している。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5	1	・しっかりと計画は子どもたちを分析した上で作成している	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	1	・個々のニーズに合わせて対応している	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3	2	・子どもたちの日々使用するファイルの中に入れており、いつでも確認できる	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6	0	・日々の課題やくもん、療育をすることにより、確認できている	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	4	2	・計画書に明記している。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	1	・子どもの発達状況や興味に応じて、活動内容をチームで調整しています。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	1	・直近の活動と被らないようにアイデアを出し合っている	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	4	2	・集団での活動を提供したり、状況に応じて個別で活動を提供している	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	1	・役割を分担し、注意すべき点を確認している	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	1	5	・送迎後や行事終了後に、反省点などについて話し合いを行っている	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5	1	・必要な課題がわかれば、すぐに新しい内容をとりこむ	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	1	・定期的に支援内容を確認し、必要に応じて見直しを行っている	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	5	1	・子どもの興味や発達に応じて、活動内容や関わり方を工夫している	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定する力を育てるための支援を行っているか。	4	2	・買い物学習などでは、必ず行う活動は実施しつつ、任意の活動は子ども自身に選ばせるよう工夫している。	
26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	0	・日頃から支援で関わっている職員が参加している		
27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	0	・関係医療機関と連携を行っている		

関係機関や保護者との連携	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5	1	・子どもたちからや、送迎の際に必要な情報共有をしている		
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5	1	・相談員や保護者様を通じて、情報共有を行っています		
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	5	1	・必要に応じて対応を行う		
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	6	0	・必要に応じて対応を行う		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のことも活動する機会があるか。	1	5	・同じ夢門塾に通うお子さんたちとの交流はある		
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	5	1	・できるだけ参加している		
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4	2	・送迎時や電話、面談の際にご連絡・ご相談を行っている		
保護者への説明等	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	2	・計3回保護者開催している ・ご家族にも支援が必要な場合、相談員をつける		
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4	2	・契約時にご説明しており、質問があった際にはお答えしている		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	3	3	・書面でも、お子様や保護者様の意思・希望の確認を行っている		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	4	2	・お渡しする際には必ずご説明し、署名をいただいている。		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	4	2	・面談や電話、コドモン等を通じて、ご家族が気軽に相談できる体制を整えている		
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	3	3	・保護者会の開催は行っている		
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	1	・ご意見があった際には迅速に対応を心がけている		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	4	2	・写真や文章などで定期的に更新されている		
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	1	・個人情報を書かれたものはシュレッダーにかけている		
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	1	・集中が続かず周囲が気になる子どもには、手で視線を囲うなどして注意を向けやすくする工夫をしている		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	3	3	・必要に応じて対応を行う		
	非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	1	・各種マニュアルを策定し、職員間で周知している	
		47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	4	2	・子どもに分かりやすく避難方法を説明し、安心して訓練に参加できるよう配慮しています	
48		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6	0	・いつでも子どもの譲歩うを確認することはできるようにしてある		
49		食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	1	・該当時には適切に対応できるよう工夫している		
50		安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	1	・会社全体で研修を行い、安全に支援できるようにしている。		
51		こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6	0	・契約時に説明を行っている		
52		ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4	2	・記録に残し取り組んでいる		
53		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	0	・研修等には参加しており、当日参加できなかった職員に対しては後日資料を共有し、内容の周知を図っている		
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5	1	・契約時に説明を行うとともに、身体拘束を行った際には状況を記録し、該当する児童の保護者様へ適切に報告を行っている			
保護者様評価、自己評価についてまとめ							
・休止を経ての閉業となるため、ご利用者様や保護者様、関係機関の皆様には多大なご迷惑をおかけし、申し訳ございません。							